



茨城県龍ヶ崎市 令和4年12月 定例記者会見資料【イベント情報】

「市民フォーラム 公共施設を考えよう」を開催します(2/3)

龍ヶ崎市では、これからの公共施設の在り方をみんなで「学び・考える」、市民フォーラムを令和5年2月3日(金)に茨城県立竜ヶ崎第二高等学校で開催します。

このたび、市民フォーラムの参加者を令和4年12月26日(月)から令和5年2月2日(木)まで募集しますので、お知らせします。

参加者は、竜ヶ崎第二高等学校生徒(2学年)や市内で建設業を営む事業者のほか、一般公募で申し込まれた方です。

市民フォーラムは2部構成で、第1部は公共施設の官民連携実績のある専門家2名による講演を、第2部はパネルディスカッションを行います。

本市では、昭和50年代後半から平成初期にかけて集中的に整備してきた公共施設やインフラが、これから一斉に更新時期を迎えます。これらの施設を維持していくためには多額の費用を要すること、また少子高齢化等の背景も踏まえると、特に、公共施設の総量削減など、「公共施設の再編成」の推進していく必要があります。

今回の市民フォーラムを通じ、市民の皆さんが、公共施設の在り方を考える契機となればと期待しています。



■日 時	令和5年2月3日(金)午後1時25分から午後3時15分まで(午後1時開場)
■場 所	茨城県立竜ヶ崎第二高等学校 体育館(所在地:龍ヶ崎市3087番地)
■内 容	<p>【第1部 講演会】午後1時30分から午後2時30分まで 国土交通省 PPP サポーター 天米 一志(あまめ かずし) 氏 株式会社 シェルター 木村 仁大(きむら よしひろ) 氏</p> <p>【第2部 パネルディスカッション】午後2時40分から午後3時15分まで テーマ:「どうする?どうなる? これからの公共施設」 ◎コーディネーター:天米 一志 氏 ◎パネリスト:木村 仁大 氏、市民、竜ヶ崎第二高等学校生徒、 公共施設等マネジメント推進委員会委員 ※パネルディスカッション参加者は変更となる場合があります。</p>
■参加者	茨城県立竜ヶ崎第二高等学校生徒(2学年) 約150名、 市民、市内建設事業者など 約100名 合計250名(想定) ◎申込は電話またはインターネット専用フォームで受付
■資 料	「市民フォーラム 公共施設を考えよう」 イベントチラシ

担当課	龍ヶ崎市市長公室 企画課 再生戦略グループ 担当者: 清原(きよはら) 連絡先:0297-60-1516(直通)
-----	--